

平成30年度 山口県学力定着状況確認問題〔問題例〕

小学校国語 第4学年～第6学年 各20問

【第6学年】 目的に応じて、文章の内容を的確に押さえ、自分の考えを明確にしなが
ら書く。

5 林さんの学級では、山口県の偉人について調べ、友達と伝え合う活動をしています。林さんは、周南市出身の詩人まど・みちおさんについて書かれた伝記を読み、まどさんの生き方や考え方について、自分の考えをまとめることにしました。次は、林さんの「フートの一部」と岡本さんの「話し合いの様子の一部」です。これをよく読んで、あとの問いに答えましょう。

フートの一部

まど・みちお(本名 石田 道雄) 一九〇九年～二〇一四年
「まどさん」「やきさん ゆうびん」など、だれもが口ずさんだことのある童謡を生み出した詩人

心に残ったこと(生い立ち、言動、成しとげたこと)	生まれてから、小学校三年を終えるまで、周南市で暮らした。そのうち、最後の三年半は祖父と二人きりの生活だった。父が仕事のために台わんへわたり、母も兄妹を連れて、台わんへ行ってしまうたからである。	小さい時に両親や兄妹とはなれて、おじいさんと二人だけの生活は、さみしかっただろうな。	思ったこと
同南市には、たぐさんの自然があった。みちおは、草花や虫たちとのふれ合いを通して、想像の世界で遊ぶ楽しさを見つけた。また、小さな生きものをじっくり観察し、他の人が気付かないようなことも発見した。	小学校四年で台わんへわたり、家族といっしょに暮らせるようになった。台わんでの生活は、すべてがめずらしく感じた。そのため、あらゆるものに関心をもち、観察した。「もし台わんへ行かなかつたら、作品も人生もちがっていたかもしれない。」と後に語っている。	少年時代の体験が、まどさんの作品づくりに役に立っていることが分かった。生きものを観察するのは、子どものころから好きだったんだな。	家族といっしょの生活は、うれしかっただろう。台わんでの体験も、まどさんの作品に生きているのだな。

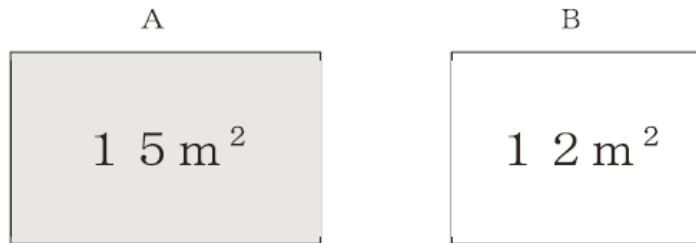
「自分のめざす詩や童謡をつくりたい。」という思いが強くなり、四十九才のとき、創作活動に打ちこむ決意をかためた。それは、新たなちよう戦だった。うまくいかず、なやんだこともあったが、五十八才のとき、初の詩集を出版すると、詩人としての評価が高まった。八十五才のとき、日本人初の「国際アンデルセン賞」を受賞。世界的にも高い評価を受けた。	みちおは、百才になっても、詩を書き続けたが、二〇一四年、百四才でこの世を去った。ふるさとの周南市では、みちおが亡くなった後も、みちおのたん生目がある十一月に「まど・みちおコスモス音楽会」が開かれている。詩や歌を通して、みちおの心を伝えていこうという取り組みである。	A まどさんは、(あ) (人だと思っただから、世界的にも高い評価を受けることができたのだろう。	百才になっても、詩をつくり続けたところに感心した。わたしには、そこまでやりとげられるものがあるのだろうか。
--	--	---	---

※1 童謡「まど・みちお」の言葉で、子どもの心を表現した、子どものためにつくられた歌

(山口県「まど・みちお」財団 発行『夢チャンネル』きりり 山口人形堂V.O.I. 4』を参考に作成)

【第6学年】 単位量当たりの大きさを求める除法の式と商の意味を理解している。

3 AとBのシートがあります。



次の表はシートの上にはすわっている人数とシートの面積を表しています。
こみぐあいをくらべるために、下の計算をしました。

	人数 (人)	面積 (m ²)
A	12	15
B	9	12

$$A \quad 12 \div 15 = 0.8$$

$$B \quad 9 \div 12 = 0.75$$

上の計算からどのようなことがわかりますか。
次のアからエの中から1つ選んで、その記号を書きましょう。

ア 1人あたりの面積は、Aが0.8m²、Bが0.75m²なので、Aの方がこんでいる。

イ 1人あたりの面積は、Aが0.8m²、Bが0.75m²なので、Bの方がこんでいる。

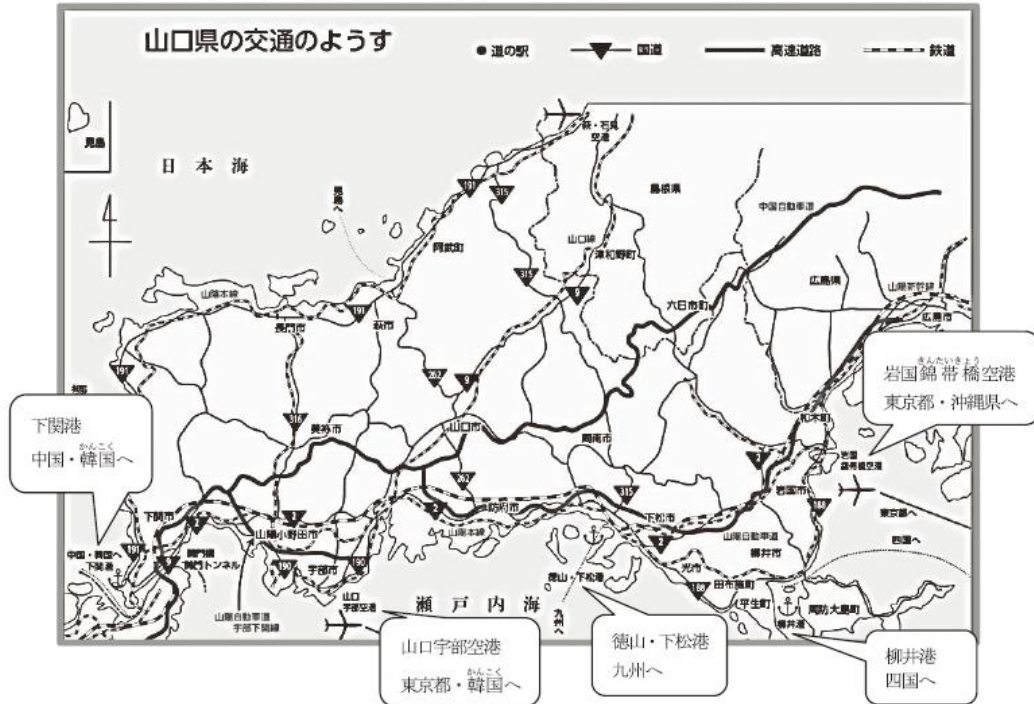
ウ 1m²あたりの人数は、Aが0.8人、Bが0.75人なので、Aの方がこんでいる。

エ 1m²あたりの人数は、Aが0.8人、Bが0.75人なので、Bの方がこんでいる。

【正答】 ウ

【第5学年】 交通の様子を表した地図から、山口県は海外の国ともつながっていることを条件にあわせて、説明することができる。

5 次の地図は、山口県の交通のようすを表しています。
みほさんたちは地図を見ながら、山口県の交通について話し合っています。



【話し合いの様子】

ゆうき この地図を見ると、県内には、鉄道や道路が整びされていることが分かるね。
 たかし 高速道路や鉄道は、県の **ア** 側に多いね。
 みほ 高速道路や鉄道を使えば、短時間でいろいろなところへ行くことができるよ。
 たかし 各地をつなげているのは、道路や鉄道だけではないよ。
 みほ 本当だ。宇部市や岩国市には空港があって、飛行機で、東京都とつながっているよ。山口宇部空港からは、韓国へも定期便でつながっているよ。
 ゆうき **イ** 中国や韓国ともつながっているよ。

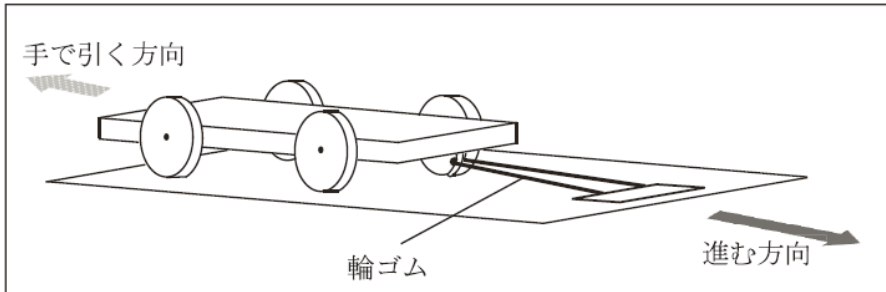
- (1) たかしさんの話の **ア** に入る方位を、漢字1文字で書きましょう。
- (2) ゆうきさんは、**イ** で、中国や韓国とつながっている交通について話しています。下線部のみほさんの話と同じように、**イ** にあてはまる文を、市町の名前と交通手段を用いて書きましょう。

【正答例】

下関市には港があって、船で（中国や韓国ともつながっているよ。）

【第5学年】 変える条件とそろえる条件を判断できる。

- 1 太郎さんたちは、次のような輪ゴムで動く車を使って、ゴムのはたらきを調べています。次の問題に答えましょう。



- (2) 太郎さんは次のAとBの二つの実験で、輪ゴムの本数と車の動くきよりの関係を調べようとしています。すると、花子さんが太郎さんにアドバイスをしました。花子さんのアドバイスを読んで、()に当てはまる言葉を答えましょう。

実験A	<p>輪ゴムの本数・・・1本 のばす長さ・・・10cm</p> <p>はじめの位置</p> <p>のばす長さ 10cm</p>
実験B	<p>輪ゴムの本数・・・2本 のばす長さ・・・20cm</p> <p>はじめの位置</p> <p>のばす長さ 20cm</p>

花子さん



輪ゴムの本数と車の動くきよりの関係を調べたいのよね。
それなら、()をそろえないといけないと思うよ。

【正答例】

のばす長さ

【第2学年】 条件に照らして、目的や相手を意識した表現ができる。

宮本 この秋、山口を舞台にした、花と緑の祭典が開催されるようですが、開催の目的は何ですか。

山本 はい、地元山口から全国へ、そして未来に向けて、花と緑いっぱい生活提案することです。日本最大の花の祭典ですので、様々な体験ができますよ。

宮本 何だか、わくわくしてきました。山本さんのおすすめのゾーンは、どちらですか。

山本 すべてがおすすめですよ。特に、山の外遊びゾーンにある日本一長い竹のコースターは楽しいと思いますよ。さらに、期間中は、歌手のライブや有名スポーツ選手を招いてのイベントもありますよ。

宮本 それは楽しみです。

山本 緑化フェア初のナイトプログラムを計画しています。ライトアップされた花々は一段ときれいだと思いますよ。

宮本 よくわかりました。学校で「山口ゆめ花博」をしっかり紹介したいと思います。今日はありがとうございました。

【インタビューしたときの様子】

- 「山口ゆめ花博」開催の目的は何か。
- おすすめのゾーンはどこか。
- 歌手やタレントが出演するイベントがあるか。
- 夜も楽しめるイベントはあるか。

【用意した質問事項】

ゆめの未来公園はじまる！！

○日本最大の花と緑の祭典
○1000万の花、日本一長い竹のコースターやブランコなど、ここだけの体験が満載

この秋、「山口から開花する、未来への種まき」～150年を振り返り、次の150年につなぐ～をテーマに「山口ゆめ花博」が開催されます。会場には、1000万の山口県の花が華やかに咲き誇り、個性豊かな8つのゾーンで、様々な魅力が体感できます。期間中、1000のイベントと体験プログラムが繰り広げられ、多くの人が多彩な企画を楽しむことができるでしょう。

ウェルカムゾーン

「期待ふくらむアプローチ」

- ・ たくさんのお花で出迎え「ゆめ花博」への期待感をさらに高める
- ・ 19市町の花やみどりりと人の暮らしに思いをはせる

花の谷ゾーン

「山口県オリジナルの花が色を添える夢の庭園」

- ・ ここにしかない非日常の花景観・圧倒的な花の数・品質・美しさ
- ・ 暮らしを彩る5つの庭を巡り、五感で楽しむ体験

庭のバビロンゾーン

「庭の新しい魅力に出会う体験」

- ・ プロトタイプ的な提案性と面白さのある庭の展示
- ・ 来場者が実際に庭の中に入り魅力を体感・体験
- ・ 出展した作庭家自身がデザイン意図や技術を説明

※ プロトタイプ 原型、試作

【宮本さんが作っているパンフレットのの一部】

5 宮本さんは授業で身近な行事についてのパンフレットを作ることになり、「山口ゆめ花博」の紹介をするにしました。そこで、「山口ゆめ花博」の運営に携わっている山本さんにインタビューをし、情報を得ることにしました。次の「山口ゆめ花博」の「宮本さんが作っているパンフレットのの一部」と、宮本さんが事前に「用意した質問事項」、「インタビューしたときの様子」を読んで、あとの問いに答えなさい。

三 あなたが「山口ゆめ花博」の内容を友達に紹介するとしたら、どんなこと（場所、催しなど）を紹介しますか。あとの条件1～3にしたがって書きなさい。

条件1 【宮本さんが作っているパンフレットのの一部】、【インタビューしたときの様子】から書くこと。

条件2 二文で書くこととし、一文目には紹介したいこと（場所、催しなど）を、二文目には、それを選んだ理由を書くこと。

条件3 四十字以上、六十字以内にまとめること。

【正答例】

山口県オリジナルの花が咲く花の谷ゾーンを紹介します。たくさんのお花の美しさに圧倒され、非日常を味わえると思うからです。

【第2学年】 判断の理由を数学的な表現を用いて説明することができる。

- 9 光さんが通っている学校の女子生徒 51 人がハンドボール投げを行いました。光さんは表 1 を使って、ハンドボール投げの記録を整理することにしました。ただし、集めたハンドボール投げの記録はすべて整数値とします。
光さんの記録が 15 m のとき、次の (1)、(2) に答えなさい。

- (2) 表 2 は、51 人分の記録から平均値、中央値、最頻値を求めたものです。光さんは、51 人の記録を大きい方から順に並べたとき、自分の記録が 26 番までに入っているか、表 2 の代表値を使って調べました。
次のア、イから正しいものを 1 つ選びなさい。また、それが正しいことの原因を、表 2 の代表値を使って説明しなさい。

表 2

平均値 (m)	14.8
中央値 (m)	16
最頻値 (m)	14

- ア 26 番までに入っている。
イ 26 番までに入っていない。

【正答】 イ

(説明例) 中央値が 16 m より、投げた記録の大きい方から 26 番目の人の記録が 16 m ということになる。
光さんの記録は 15 m であるから、その値より小さいため、26 番までに入っていない。

【第2学年】 将軍と武士の関係を時代の特徴に結び付けて理解している。

- 10 次のA・Bは、田中さんが鎌倉時代と江戸時代に出されたきまりについてまとめたものである。下の(1)～(3)の問いに答えなさい。

A

御成敗式目 (鎌倉時代)
1232年に北条泰時が武士のために定めた法律。武士の社会での慣習 <small>かんしゅう</small> をまとめたもので、その後の武家社会の基準とされた。

B

武家諸法度 (江戸時代)
1615年に大名が守るべききまりとして出された。違反した大名は、改易 <small>かいえき</small> (領地没収)や領地がえなどの厳しい処分をうけた。

- (3) 武士の生活について説明した次の文は、上のA・Bのどちらの時代のものか、記号で答えなさい。

この時代の武士は、将軍から領地を保証されたり、手柄に応じて新たな領地や守護・地頭の職を与えられたりした。その代わりに、京都や鎌倉の警備を行ったり、戦時には合戦に参加したりする義務を負った。

【正答】 A

【第2学年】 対照実験で変える条件と変えない条件について理解している。

- 1 山口さんは、1年生の理科の授業で、顕微鏡を使って植物の葉のつくりを観察した。(1)～(4)の問いに答えなさい。

- (4) 山口さんは、植物の葉のはたらきで二酸化炭素が使われることを調べるために、次のような実験を行った。

- ① タンポポの葉を入れた試験管に息をふきこんでゴム栓をし、光を当てた。
 ② 30分後、その試験管に石灰水を入れてゴム栓をしてよく振り、色が変わるかどうかを調べたところ、変化しなかった。

この実験の結果だけでは、二酸化炭素がなくなった要因が、葉のはたらきによるものであるとは言いきれない。そこで別の試験管を用意して対照実験をする際、タンポポの葉、息、光の条件をどのように組み合わせた実験をすればよいか。その組み合わせとして正しいものを、次のア～クの中から1つ選び、記号で答えなさい。

	タンポポの葉	息	光
ア	入れる	ふきこむ	当てる
イ	入れる	ふきこむ	当てない
ウ	入れる	ふきこまない	当てる
エ	入れる	ふきこまない	当てない
オ	入れない	ふきこむ	当てる
カ	入れない	ふきこむ	当てない
キ	入れない	ふきこまない	当てる
ク	入れない	ふきこまない	当てない

【正答】 オ

【第2学年】 文脈に合うように内容を考えて、英文を書く。

7 次のそれぞれの対話文の（ ）に合う3語以上の英文1文を書き、会話を完成させなさい。

(1) 【場面】 ナツミは登校中にALTのブラウン先生に会いました。

Mr. Brown: Hello, Natsumi. You *look happy.

Natsumi: Look! This is my new bag.

Mr. Brown: Nice bag! ()?

Natsumi: Well, my *aunt *gave it to me. Yesterday was my birthday.

Mr. Brown: Oh! Happy birthday, Natsumi!

(注) look : ~のように見える aunt : おばさん gave : 贈^{おく}った

(2) 【場面】 ユキコが友達のトムに電話をかけました。

Yukiko: Hello. This is Yukiko.

Tom: Oh, hi, Yukiko. It's me, Tom.

Yukiko: What are you doing now?

Tom: ().

Yukiko: *Turn on the TV! “*BLC49” is singing. You like them, right?

Tom: Really? I'll do that. *Thank you for calling!

(注) Turn on the TV : テレビをつける BLC49 : グループ名

Thank you for calling : 電話をしてくれてありがとう

【正答例】

(1) (例) Where did you get (buy) it

How did you get it

Who gave it to you

(2) (例) I' m reading a book

I' m doing my homework

I' m studying Japanese